

2024年 4月 21日

主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③夜7時

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌292番「今日まで守られ」
&聖歌687番「まもなくあなたのため」

パウロの祈り②

聖書朗読 ヨハネによる福音書3章1～16節

特別賛美 砂川由紀姉(バイオリン) & 田中隆美姉(ピアノ)

メッセージ 「わたしたちの魂の叫び」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌472番「人生の海のあらし」

賛 美 「パワー・オブ・ユア・ラブ」

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 「イエス様は私たちの道」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆
《今週のお知らせ》

☆本日の午後12時半～「春の召天者記念礼拝」(納骨堂前)が行われます。

★今週の祈り会：①早天祈禱会 明朝6時、②祈禱会：木曜午前10時半(ポー
マン・ルリ子師) 夜7時半(大和祈禱会映像)。③準備祈禱会：土曜夜8時。

☆来週日曜礼拝でのご奉仕は司会は白川兄、祈りは石井姉。午後は聖歌隊の練習。

☆☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [4/21-/28] ☆

| Date | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|-----|
| 聖書箇所 | 1サムエル 15-16 | 17-18 | 19-21 | 22-24 | 25-26 | 27-30 | 31/ 2サムエル 1-2 | 3-5 |
| チェック | 〇〇 | 〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 |

「わたしたちの魂の叫び」

～新しい人生を満喫するために～

「だれでもクリスチャンになると、内側が全く新しくされます。もはや今までと同じ人間ではありません。新しい人生が始まったのです」 第二コリント5章17節 [リビングバイブル]

ニコデモは大学者であり、教師であり、イスラエルの指導者でした。しかし、新進気鋭の30歳そこそこの若い教師であるイエス様の語られる内容、また、行っている奇蹟などを見聞きして、この人物は特別であることを理解しました。そして、救い主を待ち望んでいた部分もありましたので、イエス様の教えを受けたいと願いました。

そして、イエス様が突然のようにおっしゃった「誰でも新しく生まれなければ神の国をみることはできない」という言葉に圧倒させられました。そんなことができるのか？どうしても物理的にしか考えられませんでした。また、心を変えと言っても、“今日より明日、もっと良い人間になろう！”と心に決めても、中々うまくいかない人間の弱さを理解するときに、どうやっても生まれ変わるなどできないと考えてしまいます。

しかし、それは、人間の物差しの中で考えているためで、神様の視点で人生を見ていくときに、そこに答えがあることをイエス様は教えたかったのだと思います。

ユダヤ人は「律法」を持っていて、その「律法」を基準にして判断していました。私たちにはユダヤ人のような「律法」はありませんが、人それぞれに、価値基準を持っています。そして、その価値基準によって判断して、判断してしまいます。その結果、その基準に足りないならば落ち込んでみたり、それがクリアできたら、満足してみたりしてしまいます。そして、それを自分だけではなく、他人に対しても当てはめて考えてしまうことも起こってしまいます。ですから、いつまでたっても、自分自身が生れ変れない状況に陥ってしまうのだと思います。

これは、信仰をもったクリスチャンであっても、いくらでも起こりうることだと思います。たとえ、私たちが、自分の考えている価値基準に合わない状況であったとしても、神様の愛は私たちに対して決して変わることはありません。私たちがどんなに上がったり下がったりしたとしても、神様の救いと永遠の恵みは決して変わることはありません。もっと、私たちは神様の愛の絶対性を信じる必要があると感じています。

私自身、救われる前は、悪いことをしたらバチを当てる神様をイメージしていました。だから、いつもビクビクしていました。しかし、圧倒的な愛である神様を知ってから、どんなときも愛して下さるお方を知ってからは、どんなときでも、神様の愛を感じて、安心していただける心が与えられました。少し、その愛に甘えてしまう部分もありますが、それでも神様は御自身の腕の中でのびのびと喜んでいる私たちを喜んでおられるお方です。「Doing」よりも「Being」であること。神様に対する全幅の信頼を持つことを願っておられると感じています。